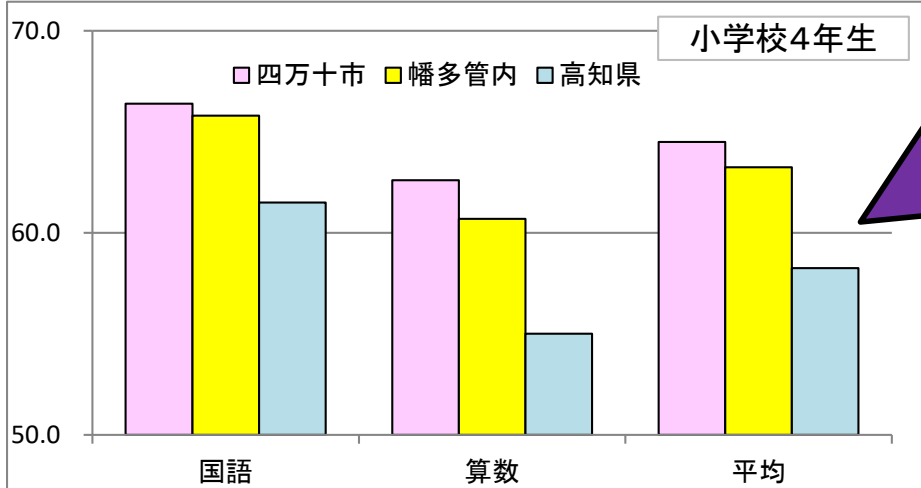
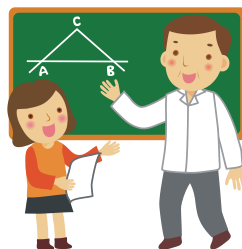


令和6年度 高知県学力定着状況調査 結果一覧

実施日：令和6年12月3日～4日
四万十市教育委員会

高知県の学力課題である小学校中学年からの二極化、中1ギャップによる学力の低下に対応するために、児童生徒の学力定着状況を把握し、学習指導の充実や指導方法の改善に生かすとともに、各学校及び各教育委員会の学力向上検証改善サイクルを確立することを目的とし、高知県教育委員会独自の調査である高知県学力定着状況調査を平成24年度から実施しています。令和6年12月3日に小学校4年生では国語と算数、小学校5年生では国語と算数と理科、12月3日～4日に中学校1・2年生では5教科の調査を実施しました。令和6年度の調査結果について四万十市の概要をお知らせいたします。

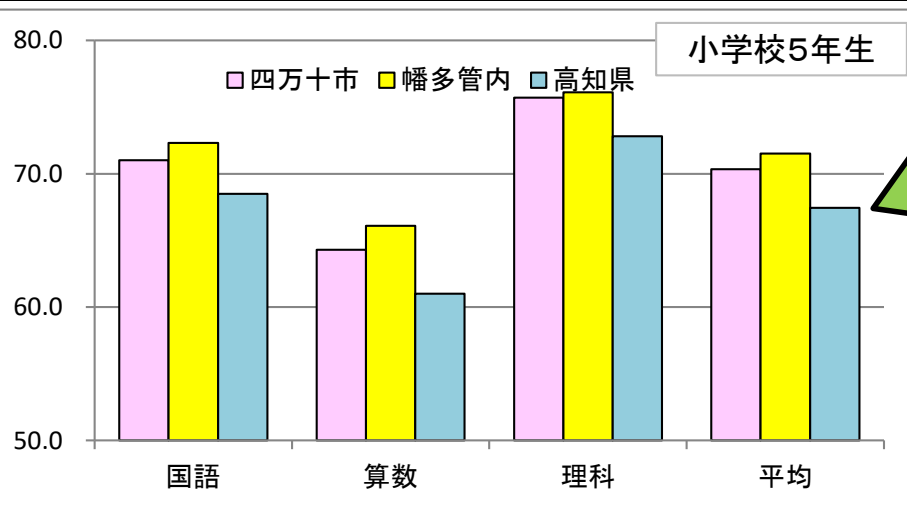
令和6年度 小学校4年生	国語	算数	国・算平均
	平均正答率(%)	平均正答率(%)	平均正答率(%)
四万十市	66.4	62.6	64.5
幡多管内	65.8	60.7	63.3
高知県	61.5	55.0	58.3



四万十市の ★小4年生の結果★

県平均の正答率と比較して、国語は4.9ポイント、算数は7.6ポイント上回っており、高い正答率となっています。幡多管内の正答率と比較しても、国語・算数ともほぼ同程度の正答率になっています。学力向上の取組の成果が表れる結果になっています。

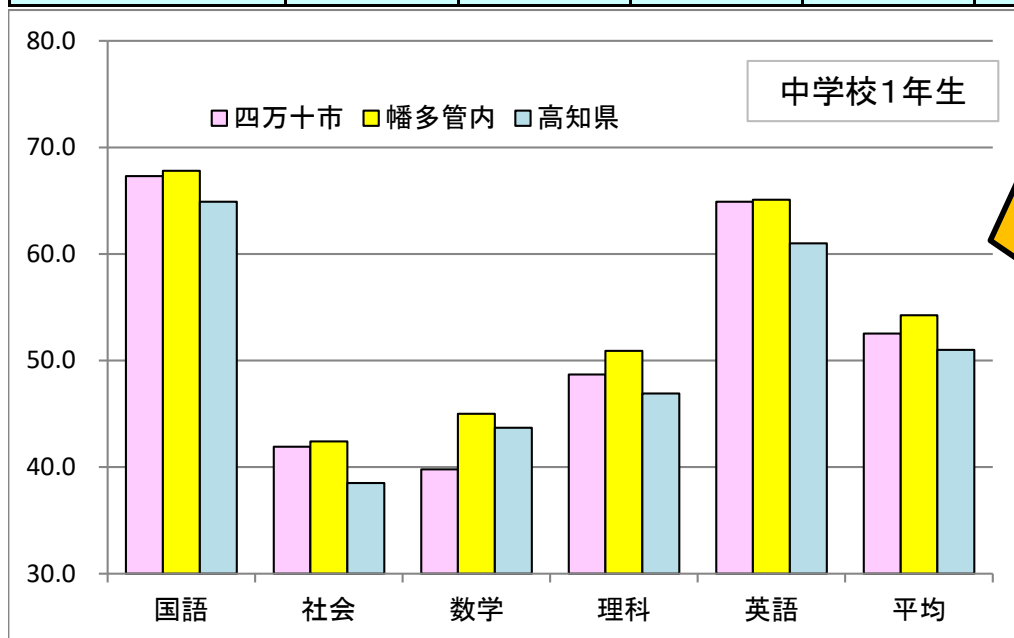
令和6年度 小学校5年生	国語	算数	理科	国・算・理平均
	平均正答率(%)	平均正答率(%)	平均正答率(%)	平均正答率(%)
四万十市	71.0	64.3	75.7	70.3
幡多管内	72.3	66.1	76.1	71.5
高知県	68.5	61.0	72.8	67.4



四万十市の ★小5年生の結果★

国語・算数・理科の3教科ともに県平均より2～3ポイント以上上回っています。しかし、幡多管内の正答率と比較すると、国語・算数・理科ともに下回っていることから、各校で検証を行い授業改善に向けた取組が必要となります。

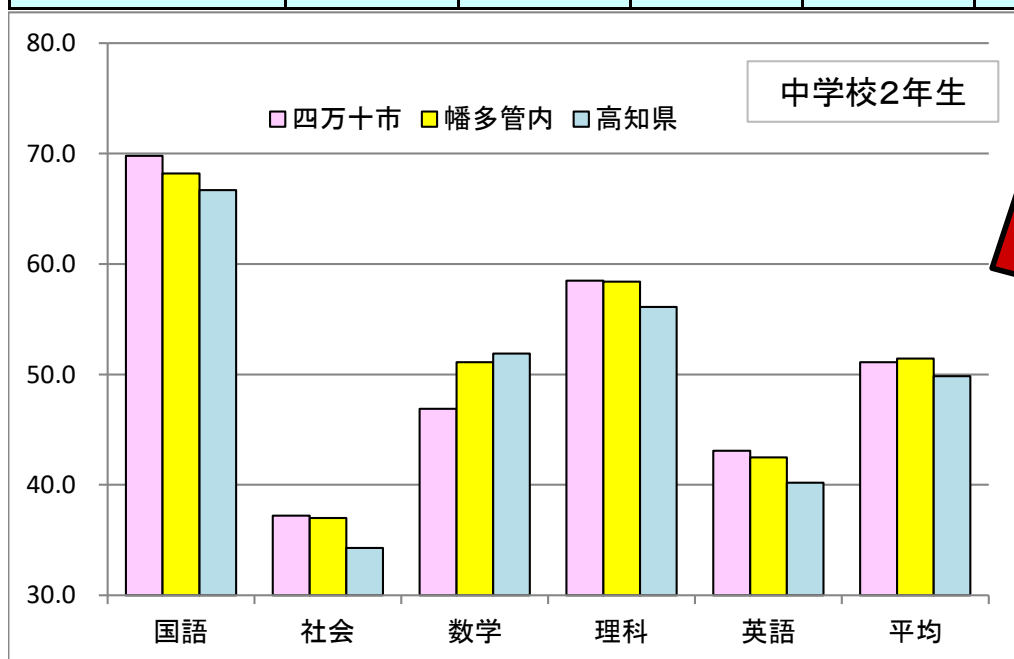
令和6年度 中学校1年生	国語	社会	数学	理科	英語	5教科平均
	平均正答率(%)	平均正答率(%)	平均正答率(%)	平均正答率(%)	平均正答率(%)	平均正答率(%)
四万十市	67.3	41.9	39.8	48.7	64.9	52.5
幡多管内	67.8	42.4	45.0	50.9	65.1	54.2
高知県	64.9	38.5	43.7	46.9	61.0	51.0



四万十市の ★中1年生の結果★

数学以外の教科については、県平均よりも高い正答率になっています。しかし、幡多管内で比較すると、5教科全てにおいて低い正答率になっています。特に、数学は課題があり、今後、検証を踏まえ、授業改善に取り組んでいきたいと考えます。

令和6年度 中学校2年生	国語	社会	数学	理科	英語	5教科平均
	平均正答率(%)	平均正答率(%)	平均正答率(%)	平均正答率(%)	平均正答率(%)	平均正答率(%)
四万十市	69.8	37.2	46.9	58.5	43.1	51.1
幡多管内	68.2	37.0	51.1	58.4	42.5	51.4
高知県	66.7	34.3	51.9	56.1	40.2	49.8



四万十市の ★中2年生の結果★

数学以外の教科では、県平均より2～3ポイント高い正答率となっています。また、幡多管内の正答率と比較すると、県平均と同様に数学が低い正答率になっており、特に4.2ポイント下回っています。今回の結果について、丁寧に分析を行い、授業改善や学力向上の取り組みにつなげていくことが重要です。